

アトリエの部屋

2月号

2017年度の授業も残り数回となりました。今年度も、アトリエの学習を通して確かな自信と多方面へ力を伸ばす、力強い成長をみせてくれた子どもたちの様子をご紹介します。

サイエンス「糸電話」

簡単に作成できる遊具として有名な糸電話。しかし、見聞きしたり作ったりしたことはあっても、使うとなると「？」と子どもたちが悩んでしまう、大人にとっては意外な印象を受ける学習内容の一つです。

友達と協力しながら糸電話を作り終え、いざ使おうとすると...糸が緩んだ状態で一生懸命話しかけたり、普段より大きな声で話しかけたり。しかし、何度も試すうちに、糸がピンと張ればちょうどよく聞こえることを発見しました。また、その過程ではいつもと声質が違って聞こえることや糸が震えることによって声が聞こえること、しっかり糸をつまむと聞こえなくなることや音量によって糸の振れ幅が変わることに気づくことができ、大きな驚きと感動の表情が次々と。その後は「糸以外のもので作って見たらどうなるだろう？」と新たな疑問を持って取り組み、過程から結果まで、自分たちで考えながら楽しんだ90分のサイエンス授業となりました。



友達と助け合いながら、かた結びに苦戦しながら、無事完成。さあ、どうやって使おう？



特に育みたい効果
観察力、思考力、
道具の扱い方、想像力

お知らせ

今年度の授業は2月26日(月)で終了し、27日(火)・28日(水)は調整休講日となります。また、新年度は3月1日(木)より開講します。ご注意ください。


1月に引き続き、2月も各校にて新1年・新2年生の体験授業を行います。まなびのアトリエにご興味を持たれているお友達がいらっしゃいましたら是非ご紹介くださいますよう、よろしくお願い致します。


アトリエの教育が、 中学受験で花開く！


まなびのアトリエを開講してから6年が過ぎました。「みんなと一緒に『じぶん』を伸ばす」ことができるようになってほしいという思いのもと、「自ら深められる学び」の教育を行ってまいりました。


そうして、今春、まなびのアトリエ一期生だった寺嶋威二希君が最難関中学の一つである甲陽学院中学に見事合格しました！


今回は、寺嶋君に当時の担当講師を交えてインタビューしながら、アトリエの教育がどう生き続けたのかをご紹介します。


 寺嶋君、甲陽学院中学合格、おめでとうございます。今日は、「まなびのアトリエ」について、色々とお話を聞かせてください。まず、当時の担当講師から、寺嶋君についての一番印象深い話として、サイエンス「ものをとかそう」という実験授業（様々なものを溶かし、その様子を観察する内容）の時に、「片栗粉が水でもお湯でもとけないのはなぜだろう？」という疑問が出て、「とけるまで実験してみたい。」と言ったことがあったんだけど、覚えている？


 そんなこともあったような気がします。


 その途中の段階で偶然澱粉のりができた時、「のりができたから、紙が貼れるんじゃないか？」と言って、ワークシートの裏に折り紙を貼ってみたという場面があり、どんどん「なぜだろう？」を発展させながら追求していき新たな発見をしたという「アトリエらしい」授業で印象的だったそうだけれど、今振り返ると寺嶋君はどうだったと思う？


 すぐあきらめることをせずに、続けてやっていったことが繋がっていったんじゃないかなと思う。


 そうだね、「これダメだからもういいや。」ではなく、違う考え方や角度から物事を見ようっていう思いがあったよね。自分たちなりに話し合って結論を出し、新しいものが出来あがって「すごいな！」って友達と感動していたのが担当の先生には印象深かったそうだよ。今振り返ってみて、寺嶋君の中でのまなびのアトリエってどんな印象？

 アトリエは「頑張る」という大事なことを知ることができたきっかけになったと思う。

 アトリエでたくさんの授業があったけれど、アトリエの「何」が一番自分に合っていたと思う？


 自分で色々作ったり実験したりしてやってみるというのが合っていたと思う。

 当時から、製作したり調べたりするのが好きだったんだよね。では、アトリエに通塾中に学んだことで今も続いているかもしれないと思う時や考え方ってある？ 又は、先生の言葉とか。


 一回失敗しても、いろんな方向から見てみて、またチャレンジしてみるっていうところは今も





ある。あと、先生が「やってみたら？」や、失敗しても「ここまでできたやん。」「(失敗したことは)たいしたことじゃないから大丈夫。」と言ってくれたのを覚えている。


: そうやって、いろんなことを自分でやってみようと思って乗り越えてくることができたんだね。じゃあ、今は自分自身に「自信」を持っている？

: まあ、そこそこ。

: 自分に自信を持てるのは、とても素晴らしいことだよ。では、もし寺嶋君が「アトリエのここが良いよ！」ってみんなに勧めるとしたら、どんなところ？

: 自分から色々みんなに意見を言ったり、みんなで一緒に考えたりできる場所がお勧め。


: 最後に、今通っているアトリエ生や、検討中の新1・2年生に向けて一言お願いします。


: アトリエで、自分で実際にやってみて面白かったから続けてこられたと思うので、やってみるっていうのはやはり大切。だから、「やってみる」ということを大切にしてほしい。


: 本当にそうだね。今日は、色々と聞かせてくれてありがとうございました。


また、寺嶋君とお母様にアンケートにもご協力いただきましたので、ご紹介します。(一部抜粋)


 寺嶋君


 まなびのアトリエの学習内容で覚えているのはどんなことですか？


 習字(毛筆)の授業。それから聴診器を作ったこと。


 まなびのアトリエの学習以外で覚えていることや思い出を教えてください。


 本の紹介文を書いたときに、知らない漢字を使ったことと、落ち葉の本を読んでもらったこと。


 学校の生活や学習で、「まなびのアトリエで学んだことがある」と感じた出来事があれば、教えてください。

 水溶液に関することと、習字。


 アトリエを卒業後、今でも継続して行っていることや習慣があれば教えてください。


 あきらめないこと。

 まなびのアトリエに通っている後輩に一言お願いします。

 何事にもあきらめずに、最後までやりきってください！

 お母様

 アトリエに通われていた時のクラスの印象や雰囲気はいかがでしたか。

 少人数で和気あいあいとしながらも、先生の話聞く時は切り替えられる感じだった。

Q 通塾中のお子様の様子はいかがでしたか。

A 自分で考えて何かに取り組む授業だったので、嫌にならず楽しそうだった。

Q 生活面や勉強面において、現在でもアトリエの教育効果を感じられることがありましたら、具体的にお教えてください。

A 学習するときのオンとオフの切り替えがすぐに出来るところは、低学年の頃にアトリエで集中して何かをする時とみんなで声に出して相談（考える）する時間があつたからなのかなと思う。誰かを助ける・協力するという姿勢は今でも感じており、アトリエで知らないことを下の学年の子に教えたり、わからないところを周りで相談し合ったりすることで、優しい心が根付いたと思う。

Q お子様特に効果・影響が大きかったと思われる領域や力があれば、具体的にお教えてください。

A 国語で、文章から作者や登場人物の気持ちを読み取る問題が得意だった。また、観察力も身につけていると思う。

Q お子様の成長を感じられたり「ここは凄い！」と思ったりするのは、どんな時ですか。

A 気になることをそのままにせず必ず調べる時と、自分の知らないことを教えてもらった時、家でその知識を家族に必ず教えてくれる際に人に話す・説明することで成長していたのだと思う。

Q アトリエに通われている保護者や興味・検討をされている方に一言お願いします。

A まなびのアトリエで培った経験から、中学受験までの集中力や切り替えができること、何事にも興味をもって取り組もうとすること等、多くの学びがありました。

アトリエでは様々な教育効果を掲げており、また、子どもたちそれぞれの伸びゆく力も様々です。しかし、一番重要としているのは、「子ども自身が自分を伸ばすこと」「異学年との交流から得られる関わり方や思いやりを学ぶこと」です。これらが卒業生の心に生き続け、そして未来へと繋がっていることを今回の入試結果として現れたことを大変嬉しく思います。今後も精一杯ご指導させていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

そして、私立中学へと進んだ卒業生だけでなく、これから公立高校受験を迎えていく卒業生をご紹介できればと思っています。

